

INON システムテーブル

各種カメラに対応するイノンのアタッチメントレンズの情報

価格は全て税込み表示となっております

Main table listing camera models, lens types (Close-up, Wide conversion, Super wide), and compatibility status. Includes sub-headers for lens types and compatibility icons.

＜表のマークについて＞ ■：マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □：マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●：使用可能 ★：取り付け可能 ○：正常動作 △：一部機能制限あり -：非対応 ▲：検証待ち ×：使用不可

【コンパクトデジタルカメラ レンズ対応】

価格は全て税込み表示となっております

Table listing compact digital camera models and their lens compatibility. Includes sub-headers for lens types and compatibility icons.

＜表のマークについて＞ ■：マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □：マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●：使用可能 ★：取り付け可能 ○：正常動作 △：一部機能制限あり -：非対応 ▲：検証待ち ×：使用不可

INON システムテーブル

各種カメラに対応するイノンのストロボアクセサリーの情報

【コンパクトデジタルカメラ ストロボ対応】

価格は全て税込み表示となっております

Table with columns for camera name, housing, shutter speed, connection method, wireless connection, light cable connection, and strobe functions. Includes models like PowerShot G7 X Mark II, G1 X Mark II, G16, S120, SX280 HS, G15, S110, D20, G1 X, SX280 HS, S100, S95, S90, G12/G11, G10, A570IS, A540, S80, A95, S70/S60, A85/A75, S1 IS, A80, A70/A60, S50/S45, S40/S30, A40/A30, A20/A10, IXY 200F, D220IS, D510IS, D210IS, D110IS, D3000IS, D920IS, D95IS, D25IS, D20IS, D2000IS, D910IS, D810IS, D90, D10, D900IS, D1000, D800IS, D70, D80, D700.

<表のマークについて> ■: マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □: マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●: 使用可能 ★: 取り付け可能 ○: 正常動作 △: 一部機能制限あり -: 非対応 ▲: 検証待ち ×: 使用不可

【コンパクトデジタルカメラ ストロボ対応】

価格は全て税込み表示となっております

Table with columns for camera name, housing, shutter speed, connection method, wireless connection, light cable connection, and strobe functions. Includes models like IXY D600, D500/D450/D400, 300a, 300, FUJIFILM XQ2, XQ1, FinePix F600EXR/F550EXR/F300EXR, F80EXR, F2100fd/Z200fd, F200EXR, F100fd, F50fd, F40fd, F31fd/F30, F11/F10, F810/F710, DSC-RX100M5/DSC-RX100M4/DSC-RX100M3, DSC-RX100M2/DSC-RX100, T90, T700, T77, WX200/WX100, WX50, W300, W170, W7/W5/W1, N2/N1, P100/P150, E7900/E5900, E5200/E4200, E4100/E3200/E2200.

<表のマークについて> ■: マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □: マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●: 使用可能 ★: 取り付け可能 ○: 正常動作 △: 一部機能制限あり -: 非対応 ▲: 検証待ち ×: 使用不可

【コンパクトデジタルカメラ ストロボ対応】

価格は全て税込表示となっております

メーカー	カメラ名	ハウジング	シューベース取付対応	Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリー													
				接続方法	ワイヤレス接続対応				「光Dケーブル」 類の接続対応					ストロボ対応機能			
					グリップベースD4セット 取付時		シューベース 取付時		「シューベース」を介して ストロボをハウジングやマウントベースに 直接取り付ける場合					「光Dケーブル」 類の接続部位 もしくは 取付に必要なアクセサリ	S-TTL オート	外部オート (※A)	マニュアル
					マウント ベース等 装着無し	マウント ベース等 装着有り	マウント ベース等 装着無し	マウント ベース等 装着有り	[「グリップベース D4」等の アーム機能を兼ね備えたベースを介して ストロボをハウジングに取り付ける場合]								
TG-5	PT-058	★	光接続	○	—	○	—	L型光Dケーブル・2穴ゴムフックセット ※U	¥6,996	L型光Dケーブル SS・2穴ゴムフックセット	¥5,896	PT-053 ハウジング付属品「光ケーブルアダプタ」	○※C※L				

<表のマークについて> ■：マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □：マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●：使用可能 ★：取り付け可能 ○：正常動作 △：一部機能制限あり -：非対応 ▲：検証待ち ×：使用不可

【コンパクトデジタルカメラ ストロボ対応】

価格は全て税込表示となっております

メーカー	カメラ名	ハウジング	シューベース取付対応	Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリー													
				接続方法	ワイヤレス接続対応				「光Dケーブル」 類の接続対応					ストロボ対応機能			
					グリップベースD4セット 取付時		シューベース 取付時		「シューベース」を介して ストロボをハウジングやマウントベースに 直接取り付ける場合					「光Dケーブル」 類の接続部位 もしくは 取付に必要なアクセサリ	S-TTL オート	外部オート (※A)	マニュアル
					マウント ベース等 装着無し	マウント ベース等 装着有り	マウント ベース等 装着無し	マウント ベース等 装着有り	[「グリップベース D4」等の アーム機能を兼ね備えたベースを介して ストロボをハウジングに取り付ける場合]								
C-4100Z	PT-010	—	光接続	△※I	—	—	—	L型光Dケーブル・キャップ W2 セット	¥9,680	—	—	ハウジングの拡散板に直接装着	○				

LUMIX FT5	MCFT5	★	光接続	○	×※VII	○	○	L型光Dケーブル・キャップ W35 セット	¥7,920	L型光Dケーブル SS・キャップ W35 セット	¥6,820	ハウジングの専用取り付け部に直接装着	○	○	○
-----------	-------	---	-----	---	-------	---	---	-----------------------	--------	--------------------------	--------	--------------------	---	---	---

<表のマークについて> ■：マウントベース/レンズアダプターベース/変換リング等を介して装着可能 □：マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●：使用可能 ★：取り付け可能 ○：正常動作 △：一部機能制限あり -：非対応 ▲：検証待ち ×：使用不可

INON システムテーブル

【デジタル一眼カメラ】

価格は全て税込み表示となっております

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

<表のマークについて> ■: マウントベース / レンズアダプターベース / 変換リング等を介して装着可能 □: マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●: 使用可能 ★: 取り付け可能 ○: 正常動作 △: 一部機能制限あり -: 非対応 ▲: 検証待ち ×: 使用不可

【フィルムカメラ】

価格は全て税込み表示となっております

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, 水中マイク魚眼レンズ, Z-330 / D-200 / S-2000 / Z-240 / D-2000 ストロボ対応アクセサリ, 接続方法, 接続に必要なケーブル類, ストロボ対応機能, シューレース取付対応.

【ビデオカメラ】

価格は全て税抜き表示となっております

Table with columns: メーカー, カメラ名, ハウジング, 対応マウント規格, クローズアップレンズ, ワイドレンズ, スーパーワイドレンズ, ビデオベース, シューレース取付対応.

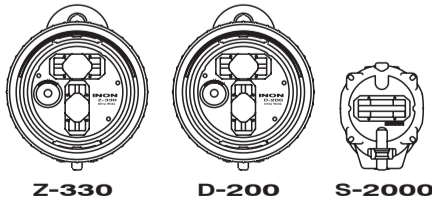
<表のマークについて> ■: マウントベース / レンズアダプターベース / 変換リング等を介して装着可能 □: マウントベース等を介さず直接ハウジングに装着可能 ●: 使用可能 ★: 取り付け可能 ○: 正常動作 △: 一部機能制限あり -: 非対応 ▲: 検証待ち ×: 使用不可

- ※A 外部オートモード装備したZ-240/D-2000のみ対応。同モードを装備していないZ-330/D-200/S-2000で、外部オート調光を使用することはできません。
- ※B カメラ側で絞り値、あるいは撮像素子感度を固定できないため、外部オートを使用する場合、予めカメラの「絞り値の可動範囲」や「撮像素子感度の可動範囲」調べ、撮影状況によるカメラの動作を予測しつつ、ストロボの設定を行う必要があります。
- ※C カメラ内蔵/付属フラッシュの発光モードが、スレープモード/マニュアルモード/マニュアル発光モード/ストロボ自動調光[切]などブレ発光を行わない動作モードの場合、S-TTLオート調光を使用することはできません。
- ※D カメラの撮影モードが[Mマニュアル]である場合、ブレ発光を行わないため、S-TTLオート調光を使用することはできません。「ブレ発光」と[本発光]との間隔が、アドバンスドキャンセル回路が区別可能な間隔を超えている為、マニュアル発光/外部オート調光(Z-240/D-2000)の際は、アドバンスドキャンセル回路を常にOFFに設定してください。この場合、マニュアル発光では-1.5EVを超える発光量で、外部オート調光では実際の発光量が-1.5EVを超えるような状況で、それぞれ使用することはできません。なお、S-TTLオート調光は、問題なく動作します。
- ※F カメラ内蔵フラッシュがブレ発光を行わないため、S-TTLオート調光を使用することはできません。マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用ください。
- ※G 撮影状況によりS-TTLオート調光精度が低下する場合があります。この場合には、マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用ください。
- ※H S-TTLオート調光精度が低下する可能性があるため、動作対象外となります。
- ※J マニュアル発光では-1.5EVを超える発光量で、外部オート調光では実際の発光量が-1.5EVを超えるような状況で、それぞれ使用することはできません。なお、S-TTLオート調光は、問題なく動作します。
- ※K カメラの撮影モード[Mマニュアル]/[A絞り優先]において、絞り値をF9～F16に設定することで、S-TTLオート調光は問題なく使用可能です。左記以外の状況では、S-TTLオート調光精度が低下する場合があります。この場合には、マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用ください。
- ※L カメラの内蔵/付属フラッシュの「RCモード」をOFFにしてご使用ください。
- ※M S-TTLオート調光使用時、全撮影領域でご僅かに露出アンダーとなります。カメラ内蔵フラッシュの調光補正量を+0.7EV～+1.0EVに設定してご使用ください。
- ※N マニュアル発光、および外部オート調光(Z-240/D-2000)にて使用する場合、各ストロボのアドバンスドキャンセル回路をOFF(Z-330/D-200/Z-240:スイッチを押し込む、D-2000/S-2000:磁石を入れる)にして、カメラ内蔵/付属フラッシュをマニュアルに設定してください。
- ※O カメラの撮影モードが[Mマニュアル]以外では、S-TTLオート調光精度が低下し、露出アンダーとなる場合があります。カメラ内蔵フラッシュの調光補正量を+1.0EV～+1.3EVに設定してご使用ください。
- ※P カメラ内蔵フラッシュのワイヤレス機能が「切」の場合のみ対応。弊社ストロボはキヤノン社のワイヤレスストロボ撮影機能には対応しておりません。
- ※Q シューベース類を使って、ストロボをハウジングに直接取り付けける場合。
- ※R L型光DケーブルSSを使用した専用ケーブルセットの設定はありません。
- ※S L型光Dケーブル類は、ハウジング付属の「光ファイバーコネクタキャップ」に直接挿し込んで使用します。
- ※T マウントベース類を使用する場合と使用しない場合とで、対応する光Dケーブル類が異なります。
- ※U ご使用になるアームの長さによっては、「L型光DケーブルL・2穴ゴムブッシュセット(¥7,876)」も選択できます。
- ※V 「S-TTLオート」を使用する場合、撮影メニューの「水中フラッシュ」を[使用する]に設定してください。「水中フラッシュ」を[使用しない]に設定した場合、「S-TTLオート」の調光精度が低下します。
- ※W ハウジングに、電気コネクタ取付改造が必要となります。
- ※X ニコノス5ピンタイプのシンクロコネクタを装備した、Z-330/Z-240/D-2000W/D-2000Wnのみ対応。同コネクタを装備していない、D-200/D-2000/S-2000と電気接続することはできません。
- ※Y 電気接続時、D-2000Wでは、下記調光モードの水中切り替えにのみ対応します。
・[TTLオート]⇄[マニュアル+TTLオート]
下記の各組み合わせで、調光モードを切り替えることは水中ではできません。切り替えには、陸上での設定作業が必要となります(光接続時、または電気接続時でも陸上では、対応する全ての調光モードを切り替え可能です)。
・[TTLオート]⇄[マニュアル]
・[マニュアル+TTLオート]⇄[マニュアル]
- ※Z 「ターゲットライト取り付け改造」を行ったハウジングは、X1-LZ相当となり、電気接続を行えるようになります。詳細はお問い合わせください。
- ※AA マニュアル発光、および外部オート調光(Z-240/D-2000)にて使用する場合、各ストロボのアドバンスドキャンセル回路をOFF(Z-330/D-200/Z-240:スイッチを押し込む、D-2000/S-2000:磁石を入れる)にしてください。

- ※I F2.8以下の絞りではS-TTLオート調光精度が低下します。
- ※V ハウジングのカメラ内蔵フラッシュ前面の形状が平坦ではないため、カメラ側ミラーを貼り付けることができず、ワイヤレス接続でS-TTLオート調光を使用することができません。マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用いただくか、光ケーブル接続にてご使用ください。
- ※VII マウントベース装着時は、マウントベースの筒本体がカメラ側ミラーの反射光を遮ってしまい、ワイヤレス接続で使用することができません。光ケーブル接続でご使用ください。
- ※XI マウントベースを装着することでカメラ内蔵フラッシュが完全に覆われてしまい、カメラ側ミラーを貼り付けることができません。光ケーブル接続でご使用ください。
- ※XIV ハウジングへ直接「シューベース」を取り付けることはできません。対応するマウントベース/レンズアダプターベースを装着することで、マウントベース/レンズアダプターベースへシューベースの取り付けが可能となります。
- ※XVI カメラ側ミラーがマウントベース筒に大きく干渉し、カメラ側ミラーをハウジングに貼り付けることができませんので、ワイヤレス接続でS-TTLオート調光を使用することができません。マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用いただくか、光ケーブル接続にてご使用ください。
- ※XVIII ハウジングの構造上、カメラ側ミラーを貼り付けることができませんので、ワイヤレス接続でS-TTLオート調光を使用することができません。マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用いただくか、光ケーブル接続にてご使用ください。
- ※XIX ワイヤレス接続では、撮影状況により、S-TTLオート調光精度が低下する場合があります。この場合には、マニュアル発光、あるいは外部オート調光(Z-240/D-2000)でご使用いただくか、光ケーブル接続にてご使用ください。
- ※XXII カメラ内蔵フラッシュによる影で、撮影画像下部が暗くなるため、ワイヤレス接続で使用することはできません。光ケーブル接続でご使用ください。
- ※XXIV ハウジング自体が、カメラ側ミラーの反射光を遮ってしまいます。ワイヤレス接続で使用することはできません。光ケーブル接続でご使用ください。

- ※i シューベースの取り付けを行うと、対応するL型光Dケーブル・キャップセットを取り付けすることはできません。この場合は、ワイヤレス接続でご使用ください。
- ※ii ハウジングに直接シューベースを取り付けることはできません。対応するマウントベース/レンズアダプターベース/ビデオベースを装着することで、マウントベース/レンズアダプターベース/ビデオベースにシューベースの取り付けが可能となります。
- ※iii 「シューベースアダプターX-2(¥2,420)」が必要です。
- ※iv 「キヤノン用アクセサリ-シューズペーサー」(¥440)が必要です。

- ※1 陸上使用時のケラレに関しては、弊社Webサイトご参照ください。
- ※2 ドームレンズユニットを装着する際、別途「ドームスペーサー for UWL-100 28AD(¥1,760)」が必要です。
- ※3 「PT-005用レンズリング(¥1,650)」が必要です。
- ※4 若干画質が劣る可能性があるため、取り付けねじ部のType変更を推奨します。
- ※5 ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。撮影後にケラレをクロップするか、少しテレ側にズームしてご使用ください。
- ※6 ズームワイド端で画面四隅が液晶モニタにて確認できるほどケラれます。撮影後にケラレをクロップするか、ケラレがなくなるまでテレ側にズームしてご使用ください。
- ※7 ケラレに関しては未検証です。ケラレ無し、もしくは若干ケラれることが予想されます。
- ※8 「グリップベースD4」「M67レンズアーム」等が別途必要となります。
- ※9 ズームワイド端で画面四隅の一箇所のみ、ごくわずかにケラれる場合があります。
- ※10 カメラの光軸とハウジングのポート部中心とのズレが大きいため、陸上では、ズームワイド端で画面の片側が大きくケラれます。水中では、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。
- ※11 カメラの光軸とハウジングのポート部中心とのズレが大きいため、陸上では、アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド端で画面の片側が大きくケラれます。ワイド端で撮影をする場合は、ケラレがなくなるまでテレ側にズームしてご使用ください。
- ※12 陸上および水中使用時、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。
- ※13 陸上および水中使用時、ズームワイド側で画面四隅がケラれます。
- ※14 陸上使用時、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。
- ※15 陸上では、アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。ワイド端で撮影をする場合は、撮影後にケラレをクロップするか、少しテレ側にズームしてご使用ください。
- ※16 陸上では、アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド側で画面四隅がケラれます。ワイド端で撮影をする場合は、ケラレがなくなるまでテレ側にズームしてご使用ください。
- ※17 アタッチメントレンズを外した状態でも、手ブレ補正が[ON]の場合に、ズームワイド端でケラレが発生することがあります。この場合は、手ブレ補正を[OFF]にするか、少しテレ側にズームしてご使用ください。
- ※18 「M67-LDマウント変換リング for UCL-330/165M67(¥3,520)」が必要です。
- ※19 「AD-LDマウント変換リング for UCL-165AD(¥3,520)」が必要です。
- ※20 「ADマウント変換スペーサー for UCL-165AD(¥1,320)」が必要です。
- ※21 陸上および水中使用時、ズームワイド端からズーム中間端では、画面四隅がケラれます。ケラレがなくなるまでテレ側にズームしてご使用ください。
- ※22 「MRS50ポート for オリオンパス」が対応します。
- ※23 「MRS60ポート」、「MRS60ポートII」、「MRS100ポート・タイプII」、「MRS100ポート・タイプIII」、「フロントポートマクロ」、「フロントポートフラット5」、「バンケーポート」、「MRS G14-42IIポート」もしくは「M67アダプター for フロントポートワイド」が対応します。
- ※24 「M27-ADマウント変換リング for UFL-M150 ZM80(¥3,850)」が必要です。
- ※25 「M27-LDマウント変換リング for UFL-M150 ZM80(¥3,850)」が必要です。
- ※26 「M27-M67マウント変換リング for UFL-M150 ZM80(¥3,850)」が必要です。
- ※27 コントローラーリングを使った「ステップズーム」などを利用して、カメラの焦点距離(ズーム位置)を28mm(35mmフィルム換算)にズームしてご使用ください。
- ※28 ズーム位置28mm(35mmフィルム換算)で、画面四隅が若干ケラれます。撮影後にケラレをクロップするか、少しテレ側にズームしてご使用ください。
- ※29 オリオンパス社「M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 II R」レンズと専用の「フロントポートフラット5」、もしくはパナソニック社「LUMIX G VARIO 14-42mm/F3.5-5.6 II ASPH./MEGA O.I.S.」レンズと専用の「MRS G14-42IIポート」を使用した場合のみ対応可能。
- ※30 「M52-M67マウント変換リング for UWL-S100 ZM80(¥3,850)」が必要です。
- ※31 「M52-LDマウント変換リング for UWL-S100 ZM80(¥3,850)」が必要です。
- ※32 ズームテレ端でも、画面四隅が若干ケラれます。撮影後にケラレをクロップしてご使用ください。
- ※33 オリオンパス社「M.ZUIKO DIGITAL ED 12-50mm F3.5-6.3 EZ」レンズを使用した場合のみ対応可能。
- ※34 オリオンパス社「M.ZUIKO DIGITAL 14-42mm F3.5-5.6 II R」レンズ使用時、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。撮影後にケラレをクロップするか、少しテレ側にズームしてご使用ください。
- ※35 TG-1/TG-2/TG-3/TG-4はセットアップメニューで、TG-5はライブコントロールで、「アクセサリ」項のコンバージョンレンズを[PTWC-01]に設定するなど、カメラの焦点距離(ズーム位置)を28mm(35mmフィルム換算)にズームしてご使用ください。
- ※36 オリオンパス社「マクロレンズアダプター PMLA-01」が対応します。
- ※37 オリオンパス社「マクロレンズアダプター PMLA-EP01」が対応します。
- ※38 イノン「ステップアップリング52-67(¥1,650)」もしくはオリオンパス社「ステップアップリングPSUR-03」が必要です。
- ※39 陸上では、アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。ワイド端で撮影をする場合は、撮影後にケラレをクロップするか、ケラレがなくなるまでテレ側にズームする、あるいは、レンズアダプターユニットを取り外してご使用ください。
- ※40 陸上および水中使用時、アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド端で画面四隅が若干ケラれます。ワイド端で撮影をする場合は、撮影後にケラレをクロップする、ケラレがなくなるまでテレ側にズームする、あるいは、レンズアダプターユニットを取り外してご使用ください。カメラの光学ズームを望遠側へズームし、焦点距離を約28mm(35mmフィルム換算)にセットして、ケラレが無くなるところで撮影してください。ニコン社「1 NIKKKOR VR 10-30mm f/3.5-5.6 PD-ZOOM」レンズを使用した場合のみ対応可能。
- ※41 オリオンパス社「M.ZUIKO DIGITAL ED 14-42mm F3.5-5.6 EZ」レンズを使用した場合のみ対応可能。
- ※42 カメラの手ブレ補正機能がONの場合には、得られる画像四隅がケラれる可能性があります。ケラレを防ぐためには、手ブレ補正機能をOFFにすることを勧めます。
- ※45 アタッチメントレンズを外した状態でも、ズームワイド側で画面四隅がケラれます。レンズアダプターユニット(スクリュウマウント)を取り外してご使用ください。
- ※46 カメラのズーム設定が「光学ズームのみ」の場合、ズーム位置をテレ側最遠にしても画面四隅が大きくケラれます。カメラのズーム設定を「入:全画素超解像ズーム」にして、ケラレがなくなるまでテレ側にズームすることで、ケラレのない画像が撮影できます。静止画撮影で画質が[RAW][RAW+JPEG]のときは、「全画素超解像ズーム」は使用できないため、画面四隅が大きくケラれます。
- ※47 オリオンパス社「防水レンズポート PPO-EP03」が対応します。



最新の対応情報は弊社のWebサイトをご参照ください。

INON WEBSITE <http://www.inon.co.jp>

INON

2019.10